

御提案書

1. はじめに

『Oracle Planning and Budgeting Cloud Service (PBCS)』は管理会計、予算管理で必要となるデータ入力・データ連携から各種計算処理、レポート・分析をトータルに実現する予実管理まで兼ね備えたアプリケーションでございます。

多くのお客様に予算編成業務から予実管理/着地予測（フォーキャスト）など含めた領域においてご利用いただいております。

2. PBCS で何ができるのか？

◆経営計画業務

- ・中期経営計画/長期経営計画

◆計画/予算編成業務

- ・販売計画/予算
- ・生産計画/予算
- ・購買計画/予算
- ・設備投資計画/予算
- ・人員計画/労務費予算
- ・経費予算
- ・B/S 予算
- ・C/F 予算

◆予算・実績管理業務

- ・予実対比
- ・前年対比（年度/半期/四半期/月）

◆各種損益管理（多次元分析）

- ・製品・商品別損益管理
- ・店舗別損益管理
- ・地域別損益管理
- ・顧客別別損益管理
- ・プロダクトライフサイクル損益管理
- ・プロジェクト損益管理

◆予測管理業務

- ・P/L 予測・シミュレーション
- ・B/S 予測・シミュレーション
- ・C/F 予測・シミュレーション
- ・ローリングフォーキャスト

各種シミュレーション（為替、売上、人員）

例) 複数為替パターン（円高、平均、円安）でシミュレーション

単価・売上・販売数など（前年実績の10%増し）

◆その他

- ・実績収集/科目組み換え（コード変換）
- ・予算/実績配賦
- ・経営ダッシュボード
- ・仕訳明細へのドリルスルー分析
- ・KPI（財務/非財務）管理

配賦計算（人員数、経費割合、床面積等）

※Excel にて管理しているものを移行するのに向いている（GUI は Excel を利用できる）

3. 何が改善されるか？

Excel で予算編成を行っておられる多くのお客様は、以下の悩みを抱えておられます。

しかし、PBCS を導入することにより、それらの悩みが解決できます。

- Excel シートの計算式修正、集計の作業工数が膨大
→ データベースで計算式を一元管理、集約計算も可能
- 実績データ取込作業が煩雑で時間がかかる
→ 外部システムからのデータ取込み機能、コード組替え機能で連携が容易に可能
- 予算のバージョン管理が困難(修正内容の確認/比較が困難)
→ バージョンコピー機能で複数回の予算立案比較が可能
- 様々な資料作成による多大な手間がかかる
→ Web レポートや SmartView (Excel アドイン) で提携レポート出力、ユーザーによる SmartView でのレポート作成が可能
- 部門単位でのアクセス権が設定できない (煩雑)
→ Web でアクセス権の一元管理が可能
- 為替変動などのシミュレーションを行いたいが大変
→ 複数レートでの一括シミュレーションが可能
- ファイルサーバーに格納していると外出先 (出張) で閲覧できない
→ 外出先 PC での閲覧やモバイルやタブレット画面での最適化表示にも対応
- その他
ワークフロー (提出、承認、却下等のプロセスをワークフローで管理)
タスクリスト (月次作業をリスト化して作業漏れを防ぐ)
業務ユーザーによる各種マスター変更や組織変更が可能
システムの自動バックアップ機能も提供

4. 利用するデータ

- P/L や B/S データ、人員数などの数値データ
- 時系列 (年月) で管理しているデータ
- 製品別、部門別、地域別、顧客別などのデータ

5. 大建情報システムにおいて Oracle 社の Planning 関係についての主な実績

- 製造業 (HyperionPlanning)
 - ◆ 「管理会計用の経営基盤」システム
制度会計 (STRAVIS) から、予算・実績データを連携して会社別・事業別の切り口で月次の業績管理 (実績分析、見通入力) を運用
- 銀行 (HyperionEssbase)
 - ◆ 「店別部門別損益管理」システム
店舗・部門ごとの業務収益、人員および経費 (人件費、店舗関係費、物件費等) の実績管理を行うシステム
- 住宅メーカー (HyperionPlanning)
 - ◆ 「予算編成、実績管理」システム
Planning にて予算編成 (データ入力)、実績データは他システムから連携、キャンペーンからの売り上げをシミュレーション

6. 価格

◆製品一覧表

商品名	価格(円)
Oracle PBCS 使用料 (10ユーザー/年) *1	1,728,000.-
Oracle PBCS 導入サービス (約2ヶ月) *2	2,500,000.-
合計	4,228,000.-

注) *1 ユーザー数に応じて変わりますが、10ユーザーは最少です。また、ご契約は最低3ヶ年が基本となります。

*2 導入サービスは最少必要期間での価格を示しております。追加でサービスを希望される場合は上記価格に加算されます。

◆導入サービスの詳しい内容及び価格

	サービス内容	価格	導入期間/頻度
初期導入サービス *1	<ul style="list-style-type: none">Excelで実施している予算編成等の負荷を低減P/L 予算データを一元管理基幹システム等の実績データを取り込み、予算/実績の分析が可能	250万円～	2ヶ月～
カスタマイズサービス	<ul style="list-style-type: none">要件や現行業務に合わせたアプリケーション開発予算管理のより高度化を図るのに最適為替変動によるシミュレーション、全体経費の部門配賦なども可能	600万円～	5ヶ月～
定着化 拡張支援	<ul style="list-style-type: none">PBCS サービス利用後の課題や悩みの解決をご支援今後の活用/拡張のご支援	月額10万円～	月2度～ご訪問 3ヶ月～
トレーニング	お客様ご自身でのシステム構築・運用に必要な知識・技術を習得する内容 <ul style="list-style-type: none">マスタ (次元/アウトライン)画面/レポート作成 (Web、Excel)ビジネスロジック (積上/配賦計算)その他 PBCS 機能も承ります	30万円～	3日～

*1 : 予算範囲 (中長期計画等)、予測入力等は初期導入サービス後の拡張も承ります。初期導入サービスでの予算範囲拡張や予測入力等のご提供につきましては、ご相談下さい。

7. ご連絡先

(株)大建情報システム 営業 Gr PBCS 担当 池田、磯部、平吹

TEL 03-3847-1234 FAX 03-3847-1166

メールアドレス pbcs@daiken-system.co.jp

*Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
*記載されている社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。